

開発途上国のスタートアップ支援担当者が長野県を訪問します

～県の支援施策や支援拠点、大学・企業の取組を視察～

独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する課題別研修に参加する14の国・地域の省庁・大学等職員が、地方都市におけるスタートアップ・エコシステム構築の取組を学ぶため、長野県を訪問します。

1 県内視察日程

令和8年（2026年）7月23日（木）及び24日（金）

2 参加者

JICA 課題別研修「首都圏におけるスタートアップ・エコシステム構築発展」に参加する、14の国・地域の行政機関、スタートアップ支援機関等の職員16名

（参加国・地域）

バングラデシュ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ボツワナ、チリ、コートジボワール、エチオピア、ガーナ、ラオス、マレーシア、メキシコ、セルビア、南アフリカ、ベトナム及びジンバブエ。

3 主な視察内容

7月23日（木）

時間	内容	場所
10:30～11:00	長野県による受入れセレモニー	長野県庁 （3階特別応接室）
13:30～15:00	長野県のスタートアップ支援施策の説明 長野県の支援先からの事業説明 株式会社 Henry Monitor	信州スタートアップ ステーション nagano
15:30～16:30	長野県の支援先からの事業説明および視察 ヴェルヌクリスタル株式会社 （信州大学アクアイノベーション拠点）	信州大学 工学部キャンパス

7月24日（金）

時間	内容	場所
10:00～11:30	信州大学におけるスタートアップ創出の取組説明	信州大学松本キャンパス
13:30～14:15	松本市のスタートアップ支援施策と活動概要の説明	大手公民館
14:20～15:00	33GAKU（サザンガク）の見学	33GAKU（サザンガク）
16:45～17:30	「ものづくり歴史館」の見学	セイコーエプソン株式会社本社

（参考：JICA 課題別研修について）

研修コース名：課題別研修「首都圏におけるスタートアップ・エコシステム構築発展」

来日研修期間：令和8年（2026年）7月13日（月）から7月31日（金）まで

研修の概要：スタートアップ・エコシステムが発展段階にある国・都市の行政機関や支援機関の職員が日本のスタートアップ支援施策を学び、自国・都市に適した政策立案・実施につなげる研修。